

| 区分 | 職 名 | 氏 名 |
|-------------|-------------|---------|
| 教機 育関 | 県教育センター所長 | 津 田 俊 晴 |
| | 県養護教育センター所長 | 嶋 原 弥 |
| 教 育 庁 | 福島県教育庁教育次長 | 紺 野 勇 |
| | 〃 総務課長 | 清 木 孝 悦 |
| | 〃 義務教育課長 | 戸 田 満 夫 |
| | 〃 高等学校教育課長 | 安 原 滋 |
| | 〃 養護教育課長 | 服 部 秀 文 |
| 〃 県北教育事務所長 | 岩 谷 敬 恒 | |

① 主な活動

- 平成元年5月19日 第1回実施協議会
- 平成元年10月9日 第2回実施協議会
- 平成2年2月9日 第3回実施協議会

5 中央研修事後教育課題特別研修

(1) 趣 旨

学校経営や運営の適正な推進に努め、学校教育の充実・発展を図るため、教職員等中央研修講座の受講経験を有する校長、教頭、中堅教員等を対象に、最新の情報に基づいた教育内容・方法、教育上の諸問題等の研修を行い、教職員等中央研修講座の成果の一層の充実と普及を図る。

- (2) 主 催 国立教育会館、福島県教育委員会
- (3) 期 日 平成元年9月22日（金）
- (4) 会 場 福島県自治会館3階大会議室
- (5) 事業の概要

| 講師の職・氏名 | 講義題 | 受講者数 |
|-------------------------|----------------|------------------------------|
| 国立教育会館 館 長 西崎 清久 | 管理職のリーダーシップ | 小学校 ○校長 40名 ○教頭 42名 |
| 文部省大臣官 房 審 議 官 熱海 則夫 | 新教育課程のねらいとポイント | ○教諭 9名 中学校 ○校長 18名 |
| 恵泉女学園大 学 副 学 長 幸田 三郎 | 新教育課程における心の教育 | ○教頭 16名 ○教諭 7名 高等学校 |
| 兵庫教育大 学 長 上寺 久雄 | 学校における教育方法の改善 | ○校長 10名 ○教頭 11名 ○教諭 6名 |
| 上記4名の講師と受講者によるシンポジウム。 | | 養護学校 ○教頭 4名 教育事務所等 |
| その他、国立教育会館関係者 | | ○指導主事等 18名 |
| ○分館長 古橋 靖 ○事務部長 斎藤 浩 | | 計 181名 |
| ○研修課長 板橋俊夫 ○研修主事 根本 攻 | | |
| ○視聴覚主任 斉藤重一 ○用度主任 滝本茂明 | | |

6 調 整 事 務

(1) 教育庁内企画・調整事務

- ① 重点施策設定にかかる連絡調整
「平成2年度福島県教育委員会重点施策」作成配布 3000部
- ② 進行管理にかかる連絡調整
「昭和63年度の施策・事業の推進状況と今後の方向」のまとめ
- ③ 教職員現職教育計画策定にかかる連絡調整
「平成2年度教職員現職教育計画」の刊行 2000部
- ④ 平成元年度「初任者研修の試行」にかかる連絡調整
「初任者研修の手引」の発行 1250部
「初任者研修充実のために」の発行 1150部

(2) 知事部局との調整事務

- ① 企画調整課関係
政策調整会議、新福島県長期総合計画総点検、イメージづくり推進会議、21世紀課題研究会、東北インテリジェントコスモス構想関係、ほか
- ② 地域振興課関係
山村振興計画、過疎地域対策、ふくしまふるさと産業おこし、電源立法交付金関係、ほか
- ③ 地域開発課関係
阿武隈地域総合開発、会津フレッシュリゾート構想推進関係、ほか
- ④ 土地調整課関係
大規模土地取引事前指導、土地利用調整関係、ほか
- ⑤ 総合交通課関係
東北新幹線建設促進協議会、地域航空システム庁内連絡会議、高速自動車建設関係、ほか
- ⑥ 情報管理課関係
高度情報化推進庁内連絡会議関係、ほか
- ⑦ 老人福祉課関係
高齢化対策関連事業関係、ほか
- ⑧ 県民生活課関係
国際化対応事業、外国青年招致事業関係、ほか
- ⑨ 青少年婦人課関係
青少年健全育成関係、青少年問題協議会、婦人行政連絡協議会関係、ほか
- ⑩ 地方課
ふるさと創生支援連絡会関係、ほか
- ⑪ 文書学事課関係
会津地域大学整備連絡会議関係、ほか
- ⑫ 商工課
産業文化センター整備、頭脳立地構想推進連絡会議、リニアモーターカーシステム研究会関係、ほか
- ⑬ その他
観光物産課、河川開発課、環境保全課等及び部局関係各種審議会、協議会等関係